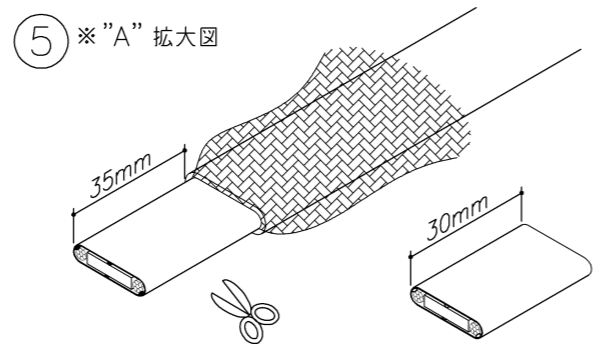
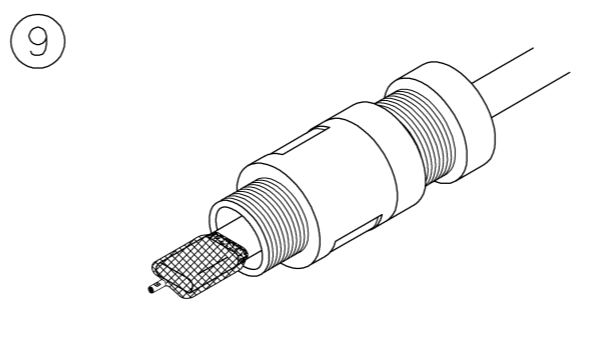


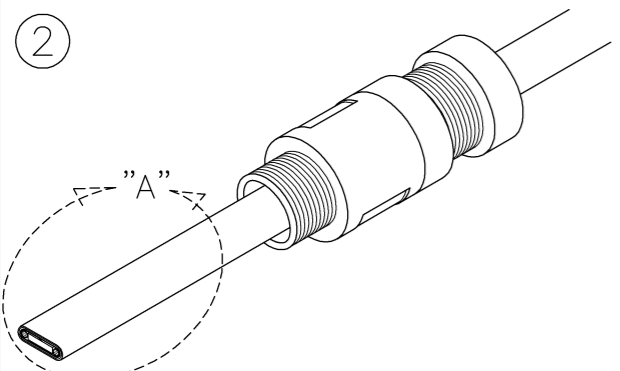
① ExHEを分解し、予めFヒータをパッキン押し金具、ワッシャー、パッキンの順に通します。



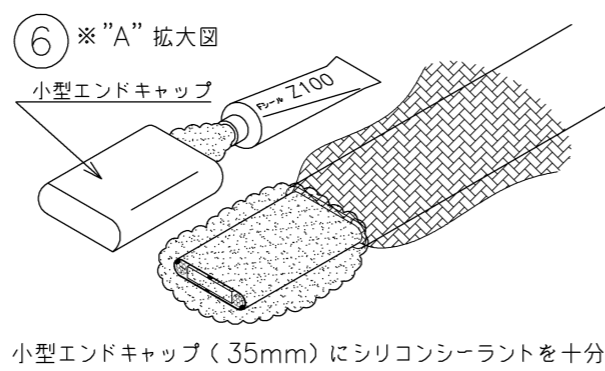
⑤ ※"A" 拡大図
 端末から30mmのところまでFヒータを切断します。
 (編組は切断しないで下さい。)



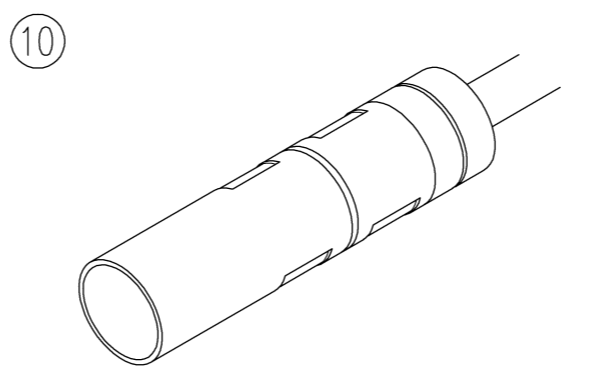
⑨ 端末部分を図の位置まで戻します。
 パッキン押し金具でFヒータを固定します。



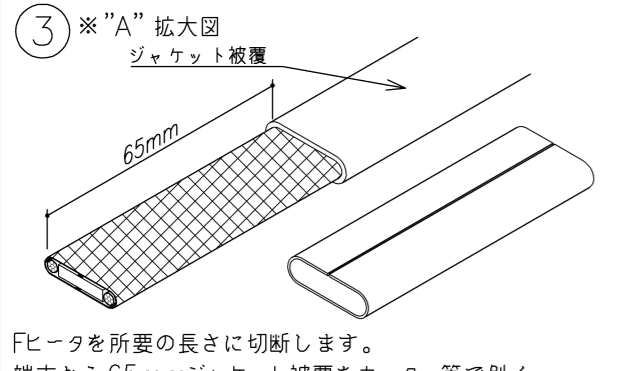
② パッキンにパッキンケースを被せる。



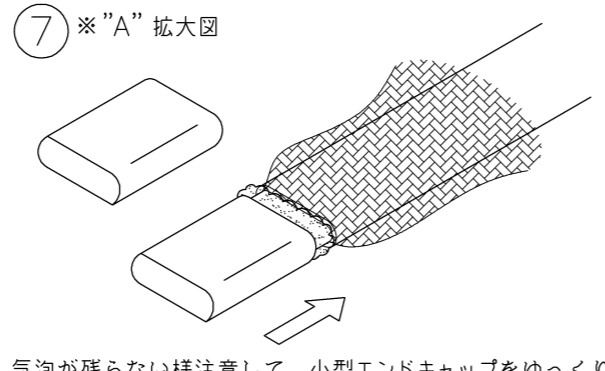
⑥ ※"A" 拡大図
 小型エンドキャップ (35mm) にシリコンシーラントを十分に
 充填します。また、Fヒータの端末部分にもシリコンシーラント
 を塗布します。



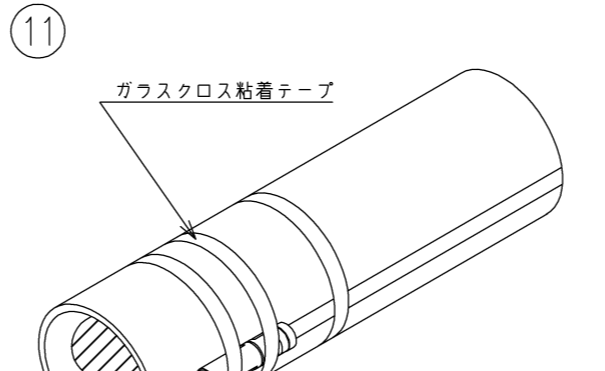
⑩ ヒータ保護金具にてFヒータに蓋をします。



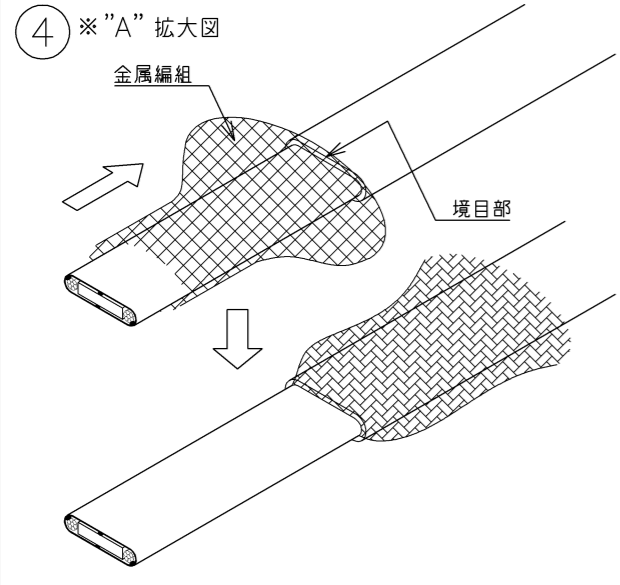
③ ※"A" 拡大図
 Fヒータを所要の長さに切断します。
 端末から65mmジャケット被覆をカッター等で剥く。
 (編組やヒータに傷につけない様に注意して下さい。)



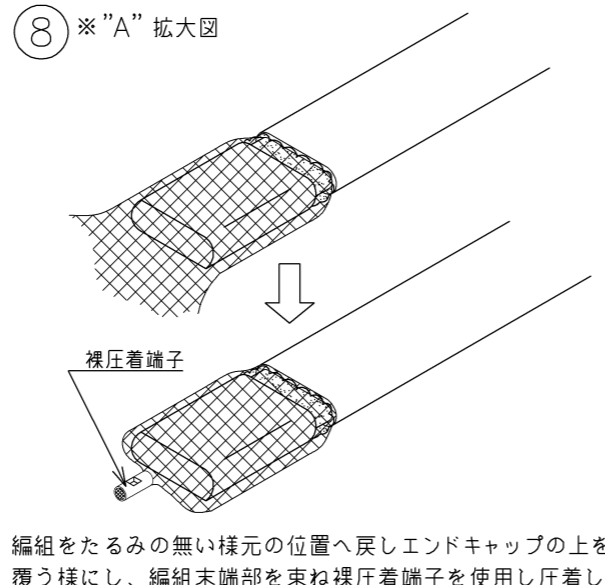
⑦ ※"A" 拡大図
 気泡が残らない様注意して、小型エンドキャップをゆっくりと
 被せます。



⑪ ExHEをガラスクロス粘着テープでパイプにしっかり止めて
 下さい。さらにFヒータがExHEからずれないようにFヒータ
 もガラスクロス粘着テープで止めます。



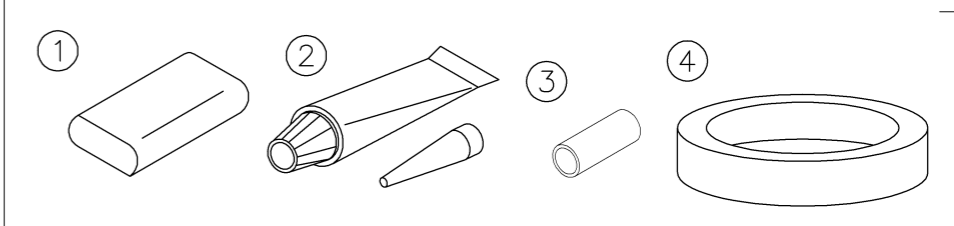
④ ※"A" 拡大図
 編組をジャケット被覆の境目部方向に押し戻し、ジャケット
 被覆の上に引き戻します。



⑧ ※"A" 拡大図
 編組をたるみの無い様元の位置へ戻しエンドキャップの上を
 覆う様にし、編組末端部を束ね裸圧着端子を使用し圧着し
 ます。(この時小型エンドキャップが抜けない様に注意して
 下さい。)

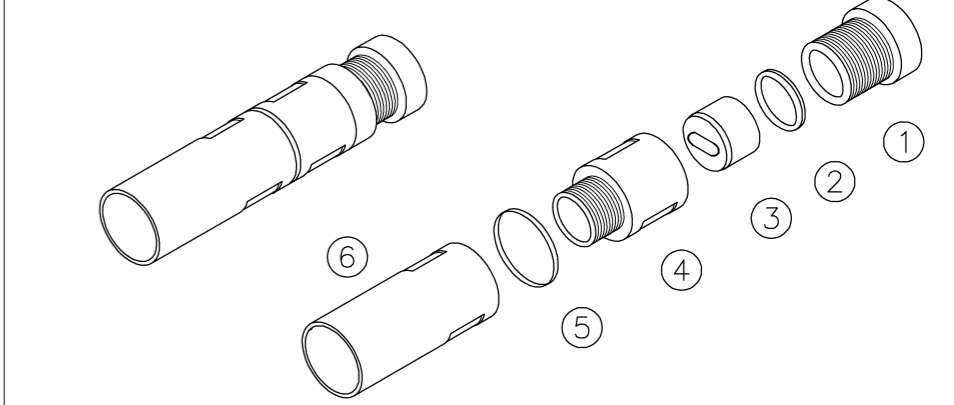
HE-1 部品構成

NO.	品名	材質	数量	備考
1	小型エンドキャップ	シリコンゴム	1	35mm
2	シリコンシーラント		1	
3	裸圧着端子		1	P-8
4	ガラスクロス粘着テープ		1	



ExHE 部品構成

NO.	品名	材質	数量	備考
1	パッキン押し金具		1	35mm
2	ワッシャー		1	
3	パッキン	シリコンゴム	1	
4	パッキンケース		1	
5	Oリング		1	
6	ヒータ保護金具		1	



NO.	年月日	記事	設計	照査	承認
改訂					
客先					
名称 自己温度制御型Fヒータ 端末処理施工要領図 ExHE (PGHタイプ)					
製	図		工事番号		
設	計		仕様書番号		
照	査		尺 度	NONE	
承	認				

図面番号 0

株式会社エイ・ケー・ケー